

【中学校】第3学年・英語「Unit4 Be Prepared and Work Together (NEW HORIZON English Course3)」  
ねらい：教材文の概要や要点を捉え、自分の考えや意見を書くことができる。

**活用のポイント**

- ・教材文に関する絵を内容に沿って並び替える問題に取り組むことで、概要や要点を捉えることができる。
- ・課題に対する考えの根拠となる英文にアンダーラインを引くことで、根拠のある考えをもつことができる。



出典：東京書籍  
学習者用デジタル教科書

**機能**：学習者用デジタル教科書デジタル教材（ペンツール）、大型提示装置による表示

■学習活動例（太字がデジタル教科書の主な活用場面）

ねらい・期待される効果等

	活動内容	学習者用デジタル教科書の活用例等
導入	<p><b>ペア</b> <b>全体</b> 前時の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・帯学習をする。</li> <li>・前時の学習内容を確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大型提示装置にデジタル教科書の画像を表示し、前時の学習内容の振り返りをする。</li> </ul> <p>前時までの学習内容を確認し、本時とのつながりを明確にすることで、課題意識が高めることができる。（生徒）</p>
	<p>課題の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本時の課題を確認する。</li> </ul> <p>課題 日本で災害に遭った外国人の体験談を読み、自分たちができることは何かを提案しよう。</p>	
展開	<p><b>全体</b> <b>個別</b> 課題の解決</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新出単語を確認する。</li> <li>・教材文の概要を把握し、問題を解く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習者用デジタル教科書の問題（絵の並び替え）を活用し、概要を把握する。</li> </ul> <p>本文の概要をつかむことができる。（生徒）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習者用デジタル教科書の書き込み機能からペンツールを使用して、答えの根拠となる英文にアンダーラインを引く。</li> </ul> <p>考えを共有する際に、根拠となる英文を見付けることができる。（生徒）</p>
	<p><b>ペア</b> 考えの共有</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・根拠を示しながら、教材文に関する英語の質問に答える。</li> <li>・課題に対する互いの考えをペアで共有する。</li> </ul>	
まとめ	<p><b>個別</b> まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・課題に対する自分の考えを入力し、学習支援ソフトで提出する。</li> </ul>	
	<p><b>個別</b> 振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本時の振り返りをする。</li> </ul>	